人間総合科学研究群(東京)

前期_カウンセリング学位プログラム

前期_リハビリテーション科学学位プログラム

前期_スポーツウエルネス学学位プログラム

※　選考方法を確認してください。

科目の申請にあたっては、開設授業科目一覧の「申請条件」欄にかかわらず、ホームページ掲載の「選考方法について」　を参照し、選考方法、面接までの流れを確認してください。
出願前に必ず教育組織に連絡し、面接日時等を確認してください。

No.	学位プログラム名	受入有無	選考方法	面接者	面接日時（春学期）	面接日時（秋学期）	留意事項	連絡先
7	カウンセリング学位プログラム（博士前期課程）	有	書類審査及び科目により面接	授業担当教員	3/6（木）~3/13（木） 本人と打ち合わせの上、決定	7/16（水）~7/23（水）（日・祝を除く） 本人と打ち合わせの上、決定	科目により面接を実施します「科目一覧」を参照し、面接有科目を申請する場合、出願期間中に右連絡先に連絡してください	businessentrance@un.tsukuba.ac.jp
8	カウンセリング科学学位プログラム（博士後期課程）	無						
9	リハビリテーション科学学位プログラム（博士前期課程）	有	書類審査及び科目により面接	授業担当教員	3/6（木）~3/13（木） 本人と打ち合わせの上、決定	7/16（水）~7/23（水）（日・祝を除く） 本人と打ち合わせの上、決定	科目により面接を実施します「科目一覧」を参照し、面接有科目を申請する場合、出願期間中に右連絡先に連絡してください	businessentrance@un.tsukuba.ac.jp
10	リハビリテーション科学学位プログラム（博士後期課程）	無						
23	スポーツウエルネス学学位プログラム（博士前期課程）	有	書類審査及び科目により面接	授業担当教員	3/6（木）~3/13（木） 本人と打ち合わせの上、決定	7/16（水）~7/23（水）（日・祝を除く） 本人と打ち合わせの上、決定	科目により面接を実施します「科目一覧」を参照し、面接有科目を申請する場合、出願期間中に右連絡先に連絡してください	businessentrance@un.tsukuba.ac.jp
24	スポーツウエルネス学学位プログラム（博士後期課程）	無						

カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)

専門科目(カウンセリング学位プログラム_博士前期課程)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATD301	生涯発達臨床心理学I	1	2.0	1・2	春AB	土2,3		安藤 智子	胎生期から成人期までの発達とそれを支える環境について概説する。また、乳幼児期から発達過程における心理臨床的な課題や、支援について論じる。特に、実験や観察等の映像も用いながら、具体的な行動のどこに発達的な特徴や支援の視点をみることができるのかを提示する。	対面			カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)	
0ATD306	職場のメンタルヘルス	1	2.0	1・2	秋AB	金7,8		大塚 泰正	本講義では職場のメンタルヘルスに関する一次予防から三次予防までの幅広い話題（カウンセリング，教育研修，職場復帰支援など）について解説する。単に講師が講義を行うだけでなく，受講生参加型の講義を行う。なお，職場のポジティブ・メンタルヘルスに関するグループまたは個人発表が課される。	西暦奇数年度開講。 0ATB131と同一。 オンライン(オンデマンド型)．オンライン(同時双方向型) 11/28のみオンデマンド配信となります（manabaによるリアクションペーパーの提出あり）。			カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATD307	組織心理学	1	2.0	1・2	春AB	火7,8		尾野 裕美	組織とは、人間からなり人間のためにある。その中で人間同士の相互作用により生じてくる心理学的・行動学的特性について学び、組織の在り方、制度、組織間の連携および運営などについて企業組織をベースに概観する。さらに、それぞれの受講者が所属する組織について事例発表、およびケーススタディを通じ、組織心理学に関する実際的課題について議論する。	西暦奇数年度開講。 対面			カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)	
0ATD308	キャリア心理学	1	2.0	1・2	秋AB	土4,5		尾野 裕美	キャリア・カウンセリングの基礎である「キャリアの心理学」を概説し、その理論的背景であるキャリア関連の諸理論・アプローチを紹介する。さらに実際のキャリア・インタビューを通じて、諸理論・アプローチの現実への応用についてグループ毎に整理し、全体発表・討議を実施する。	0ATB134と同一。 対面			カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)	
0ATD315	ヘルピング・スキル	1	2.0	1・2	秋AB	木7,8		藤生 英行	心理・看護・医療・教育・福祉・司法・矯正・産業（会社，官公庁含む）でのヒューマン・援助（支援）サービスで必要とされる援助スキル全般を学習する。	カウンセリングとは、言語および非言語コミュニケーションを通して、健常者の行動変化を試みる人間関係である。本授業では,インテークから終結までのCl,Th両者の課題,指針を理解するとともに,以下のスキルを身につける。まず,従来のカウンセリング訓練で行われている探求段階のスキル(初対面のクライエントに接し,クライエント自身が自分自身の思考・感情・行動を積極的に探求していこうとすることを促すコミュニケーション・スキル)を身に付ける。次に,洞察段階のスキル(クライエント自身が何故その問題が生じ維持しているか理解するスキル)を身につけ,行動段階のスキル(クライエント自身が新しい行動や思考を相談室や生活の中で試し生活改善に役立てていく)へと展開することを実体験することを目的とする。履修メンバーによっては,学習段階は探求段階で留まることもある。 西暦奇数年度開講。 対面	△	面接あり	カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)	
0ATD321	心理・教育統計法	1	2.0	1	春AB	金7,8		藤 桂	社会科学における統計学の用い方の基礎を解説する。本講義は、「社会調査法」「データ解析法」履修のための基本要件である。	0ATB060と同一。 オンライン(同時双方向型)			カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATD325	エビデンス・ベイスト・プラクティス特論	1	2.0	1・2	春AB	火7,8		原田 隆之	臨床心理学におけるエビデンスに基づく実践について,理念や概念だけでなく,必要なスキルを実践的に学ぶ。	対面(オンライン併用型)			カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)	

リハビリテーション科学学位プログラム(博士前期課程)

専門科目(リハビリテーション科学学位プログラム_博士前期課程)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATE312	知的障害学特論	1	2.0	1・2	秋A 秋B	金7,8 集中		小島 道生,大村 美保	知的障害の心理や認知特性、教育課程や指導法、そして知的障害者に関わる福祉制度ならびにサービス評価や支援の実際について概説する。	第11回～第20回は集中講義として実施する 12/20,12/21 対面 ただし、状況によって対面とオンライン（同時双方向型）の併用に変更する場合がある。どの回がオンライン（同時双方向型）になるのかといった具体的な授業スケジュールはManaba等で示す。			リハビリテーション科学学位プログラム(博士前期課程)	

スポーツウエルネス学学位プログラム(博士前期課程)

2-2専門科目(関連)スポーツプロモーション分野

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATS318	スポーツプロモーション論	1	1.0	1・2	春AB	集中		菊 幸一,菊 幸一,仲澤 眞	現代社会におけるスポーツプロモーションの基本理念を理解し、現代スポーツの社会的構造を分析するとともに、スポーツプロモーション政策の課題について学習する。スポーツの社会的需要・供給関係を軸にした社会的構造・機能モデルに基づいて、現代社会におけるスポーツのポジティブ/ネガティブな作用を分析し、そこからスポーツプロモーションの基本理念を概説する。また、プロフェッショナルスポーツの成立と発展過程をも視野に入れつつ、文化としてのスポーツプロモーションのあり方について講ずる。 また、プロスポーツの運営、シニアスポーツイベントの開催、大学における競技スポーツなどの事例を取り上げ、スポーツプロモーションの視点からスポーツビジネスの現状と課題について講ずる。	5/17 10:00~,6/7 10:00~ 対面(オンライン併用型)			スポーツウエルネス学学位プログラム(博士前期課程)	

3-1-1専門科目(選択)ヘルスプロモーション領域

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATS420	健康開発プログラム論特講	1	2.0	1・2	春A	金7,8,集中		柴田 愛	行動科学の考え方を応用して、健康行動（主に、身体活動や運動）を推進させるプログラム開発に関する基礎的および専門的知識を獲得できるようにする。健康行動を推進させるプログラム開発に活用されている行動科学の理論やモデルの基礎的な考え方について理解を深めるとともに、それを応用した様々な実践例について学ぶ。	集中講義10:00~、4/19、5/10 01EK406と同一。 対面(オンライン併用型)			スポーツウエルネス学学位プログラム(博士前期課程)	

3-1-2専門科目(選択)ストレスマネジメント領域

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATS520	コミュニティメンタルヘルス論特講	1	2.0	1・2	春AB	木7,8		辻 大士	社会的要因や国・地域の環境とメンタルヘルスとの関わりを学習する。さらに、それらの要因について、現状把握→課題設定→手がかり発見→実践・介入→効果検証→プログラム改善を円滑に進める、一連のマネジメントサイクルを学習する。	01EK521と同一。 対面(オンライン併用型)			スポーツウエルネス学学位プログラム(博士前期課程)	

3-2専門科目(関連)ヘルスプロモーション分野

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATS619	ストレスマネジメント論	1	1.0	1・2	春B	集中		水上 勝義	ストレスマネジメントに関する知識と技能の習得と、ストレスマネジメントのシステム開発の理論と技法について習得する。ストレスの概念を理解し、ストレスがもたらす生体反応やストレスに関連した健康問題について学習する。さらに健康促進のための個人と社会におけるストレスマネジメントシステムについて学習する。	6/14,6/21 10:00~ 対面(オンライン併用型)			スポーツウエルネス学学位プログラム(博士前期課程)	

1-3 スポーツヘルスプロモーション分野　専門科目（選択）スポーツプロモーション領域

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATS224	スポーツシステムマネジメント論特講	1	2.0	1・2	秋AB	火7,8		山口 香	国際競技力開発の理念としてのスポーツ・プロフェッショナリズムの重要性およびシステム編成に必要な資源評価・査定・開発とそのシステムマネジメントの課題と方法論について理解する。国際競技力開発に関する世界的状況を概括し、我が国における問題と課題を明らかにする。そして、国際競技力開発の仕組みを「発掘・育成・強化・支援・キャリア」の各開発段階における物的・人的・文化的資源のシステム化として概説し、システム編成に必要な資源評価・査定・開発とそのシステムマネジメントの課題と方法論について 講義する。	対面(オンライン併用型)			スポーツウエルネス学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATS234	トップスポーツ論特講	1	2.0	1・2	春B	金7,8,集中		安藤 梢	野球、サッカー、バスケットボールなど多くのトップスポーツが進展している。トップスポーツにおけるマネジメントの在り方や課題について理解する。 アスリートのコンディショニング、トレーニング、育成、クラブ運営、リーグ運営、などのトップスポーツにおけるマネジメントについて具体的な取り組みや課題について議論していく。また、女子プロリーグの在り方について論じると共に、男子プロリーグにはない課題や推進策についても探究していく。	集中授業　10:00～5/31、 6/28 5/31、 6/28　10:00～17:00 対面(オンライン併用型)			スポーツウエルネス学学位プログラム(博士前期課程)	

1-4 スポーツヘルスプロモーション分野　専門科目（選択）ヘルスプロモーション領域

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATS420	健康開発プログラム論特講	1	2.0	1・2	春A	金7,8,集中		柴田 愛	行動科学の考え方を応用して、健康行動（主に、身体活動や運動）を推進させるプログラム開発に関する基礎的および専門的知識を獲得できるようにする。健康行動を推進させるプログラム開発に活用されている行動科学の理論やモデルの基礎的な考え方について理解を深めるとともに、それを応用した様々な実践例について学ぶ。	集中講義10:00~、4/19、5/10 01EK406と同一。 対面(オンライン併用型)			スポーツウエルネス学学位プログラム(博士前期課程)	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATS520	コミュニティメンタルヘルス論特講	1	2.0	1・2	春AB	木7,8		辻 大士	社会的要因や国・地域の環境とメンタルヘルスとの関わりを学習する。さらに、それらの要因について、現状把握→課題設定→手がかり発見→実践・介入→効果検証→プログラム改善を円滑に進める、一連のマネジメントサイクルを学習する。	01EK521と同一。 対面(オンライン併用型)			スポーツウエルネス学学位プログラム(博士前期課程)	

1-5 スポーツヘルスプロモーション分野　専門科目（関連）

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATS318	スポーツプロモーション論	1	1.0	1・2	春AB	集中		菊 幸一,菊 幸一,仲澤 眞	現代社会におけるスポーツプロモーションの基本理念を理解し、現代スポーツの社会的構造を分析するとともに、スポーツプロモーション政策の課題について学習する。スポーツの社会的需要・供給関係を軸にした社会的構造・機能モデルに基づいて、現代社会におけるスポーツのポジティブ/ネガティブな作用を分析し、そこからスポーツプロモーションの基本理念を概説する。また、プロフェッショナルスポーツの成立と発展過程をも視野に入れつつ、文化としてのスポーツプロモーションのあり方について講ずる。 また、プロスポーツの運営、シニアスポーツイベントの開催、大学における競技スポーツなどの事例を取り上げ、スポーツプロモーションの視点からスポーツビジネスの現状と課題について講ずる。	5/17 10:00~,6/7 10:00~ 対面(オンライン併用型)			スポーツウエルネス学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATS619	ストレスマネジメント論	1	1.0	1・2	春B	集中		水上 勝義	ストレスマネジメントに関する知識と技能の習得と、ストレスマネジメントのシステム開発の理論と技法について習得する。ストレスの概念を理解し、ストレスがもたらす生体反応やストレスに関連した健康問題について学習する。さらに健康促進のための個人と社会におけるストレスマネジメントシステムについて学習する。	6/14,6/21 10:00~ 対面(オンライン併用型)			スポーツウエルネス学学位プログラム(博士前期課程)	